

新技術
特許取得^{※1}蒸気化過酢酸VPA^{※2}を使用した
除染サービスのご紹介

安全キャビネット内のエアフィルタによる汚染リスク

- ・微生物やウィルスを捕集
- ・エンジニアーバーの際における細胞への影響

エアフィルタを含めた
除染が必要!!JIS K 3800(2021)^{※3} 準拠可能

新商品「V PASS」の特徴

① 安全性 低濃度過酢酸除染

② 有効性 指標菌を6log以上減少の除染可能

③ 迅速性 準備～片付けまで半日で完了

④ 湿度管理で腐食リスクを低減

⑤ 簡易養生・屋外排気不要

⑥ 除染後の酢酸臭をケミカルフィルタで軽減



※2) 特許第6811910号

※2) VPA : Vaporized Peracetic Acid

※3) JIS K3800 2021 附属書B 除染及び除染方法の評価 B.2 除染方法の評価

ホルムアルデヒドガスの発がん性が指摘され、代替法が進んでいます。
ニッタの過酢酸除染システムで、この問題を解決します。

〈過酢酸除染の安全性〉

	過酢酸除染	ホルマリン除染 (ホルムアルデヒド)
薬剤濃度 (目安除染時間) 指標菌を 6log以上減少	過酢酸50ppm以下 (2~3時間)	600ppm (12時間)
分解速度	大気中で徐々に分解	非常に遅い
分解生成物	酢酸、酸素、水	—
発がん性	なし	あり
人への危険性IDLH※	記載なし	20ppm

※ IDLH : Immediately Dangerous to Life or Health (即時生命・健康危険濃度)
機関 NIOSH(米国) National Institute for Occupational Safety and Health

〈過酢酸除染の優位点〉

- 作業者の安全性・製品への安全性
- 屋外排気・中和不要
- 簡易養生・除染中の同一空間での作業可能
- 残留毒性なし



過酢酸気化除染『VPASS』での除染サービスの詳細は
ニッタ株式会社までお問合せ下さい。